



ワールドホールディングス

WORLD
HOLDINGS



Create a Sustainable World.

2023年度12月期 決算説明資料

第1四半期

2023年5月11日(木)

株式会社ワールドホールディングス

東証プライム(2429)

CONTENTS 目次

I



2023年12月期
第1四半期 決算概要

P.3

II



2023年12月期
業績見通し

P.14

III



Appendix
会社案内

P.18



2023年12月期 第1四半期 決算概要

- P.4 決算サマリー
- P.5 業績概況
- P.6 業績概況/セグメント別
- P.8 プロダクツHR事業
- P.9 サービスHR事業
- P.10 不動産事業
- P.11 情報通信事業
- P.12 農業公園事業

全体サマリー

人材教育ビジネス・不動産ビジネスともに下期偏重計画の中、その準備を着実に推し進めながら、複数事業のポートフォリオで変化に的確に対応し安定的に進捗したことで計画以上に推移。

人材教育 ビジネス

スマートフォンをはじめとした世界的な電子部品関連の生産減と、昨年度の特需案件の終了による反動減を考慮した計画であったものの、複数業種での安定化を進め計画以上に推移。

不動産 ビジネス

未だ物件価格の高止まりが続く中、慎重な事業展開を進めながらも、最適な売却タイミングを捉え販売・引渡しを行ったことで、特に利益面が計画以上に推移。下期に集中する引渡し物件の販売も順調。

情報通信 ビジネス

携帯電話販売代理店業界が大きな変革期。料金値下げ等により手数料収入が減少。安定化に向けポートフォリオ強化を図る。

農業公園 ビジネス

冬の閑散期ではあったものの、適切な誘因施策で入園者数増に繋がり計画損失圧縮。4月以降の最繁忙期に向け準備。

- 下期偏重計画の中、複数事業のポートフォリオにより安定的に増収増益
- 【売上】基幹の人材教育ビジネスが複数業種で変化に確実に対応し増収
- 【利益】不動産ビジネスが最適な売却タイミングを捉え、販売・引渡しを行い増益

(百万円、%)

	2022/Q1 実績	2023/Q1 計画	2023/Q1 実績	計画比		前年同期比	
				増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	40,711	41,588	43,724	2,135	5.1%	3,012	7.4%
営業利益	1,214	1,135	1,934	799	70.4%	720	59.4%
経常利益	1,302	1,084	1,906	821	75.8%	604	46.4%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	496	672	963	290	43.1%	466	94.0%

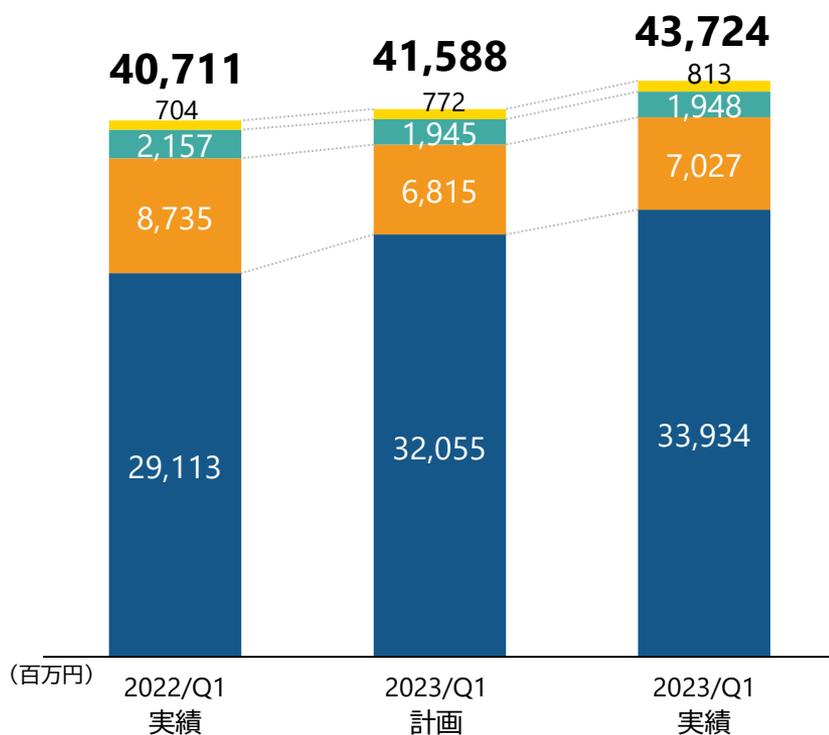
業績概況/セグメント別①

(百万円)

		2022/Q1 実績	2023/Q1 計画	2023/Q1 実績	計画比		前期比	
					増減額	増減率	増減額	増減率
人材教育ビジネス	売上高	29,113	32,055	33,934	1,879	5.9%	4,821	16.6%
	セグメント利益	1,280	650	932	282	43.4%	△347	△27.1%
	利益率	4.4%	2.0%	2.7%				
プロダクツHR事業	売上高	19,938	21,436	23,450	2,013	9.4%	3,511	17.6%
	セグメント利益	887	626	918	291	46.5%	30	3.5%
	利益率	4.5%	2.9%	3.9%				
サービスHR事業	売上高	9,174	10,619	10,484	△134	△1.3%	1,309	14.3%
	セグメント利益	392	24	14	△9	△39.6%	△378	△96.3%
	利益率	4.3%	0.2%	0.1%				
不動産ビジネス	売上高	8,735	6,815	7,027	212	3.1%	△1,708	△19.6%
	セグメント利益	△57	489	906	417	85.2%	964	-
	利益率	-	7.2%	12.9%				
情報通信ビジネス	売上高	2,157	1,945	1,948	3	0.2%	△209	△9.7%
	セグメント利益	△37	△42	△69	△27	-	△32	-
	利益率	-	-	-				
農業公園ビジネス	売上高	704	772	813	40	5.3%	108	15.4%
	セグメント利益	△89	△160	△117	42	-	△28	-
	利益率	-	-	-				
合計	売上高	40,711	41,588	43,724	2,135	5.1%	3,012	7.4%
	消去又は全社	117	198	283	85	42.9%	165	140.5%
	営業利益	1,214	1,135	1,934	799	70.4%	720	59.4%
	利益率	3.0%	2.7%	4.4%				

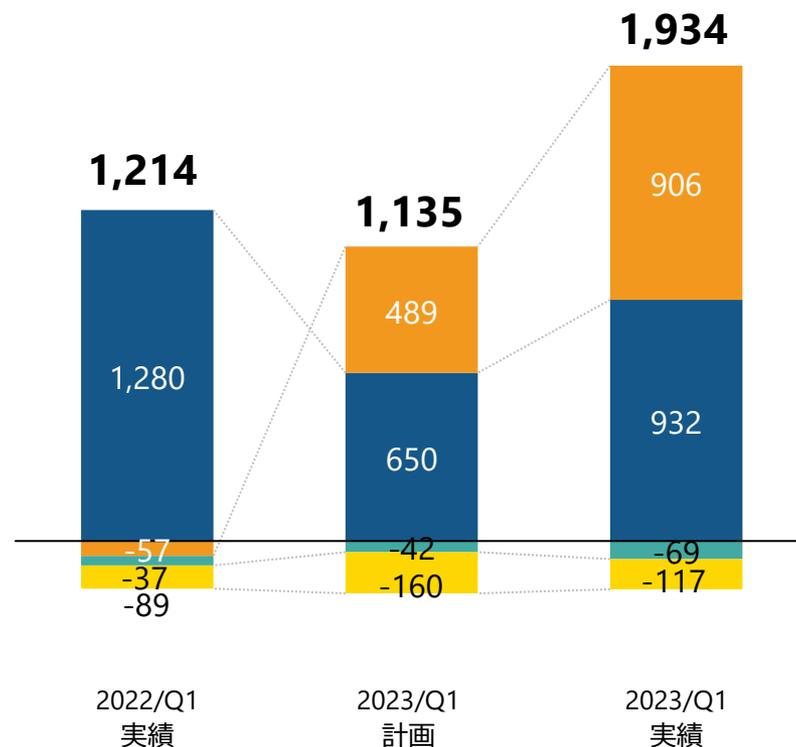
売上高

- 人材教育ビジネス
- 不動産ビジネス
- 情報通信ビジネス
- 農業公園ビジネス



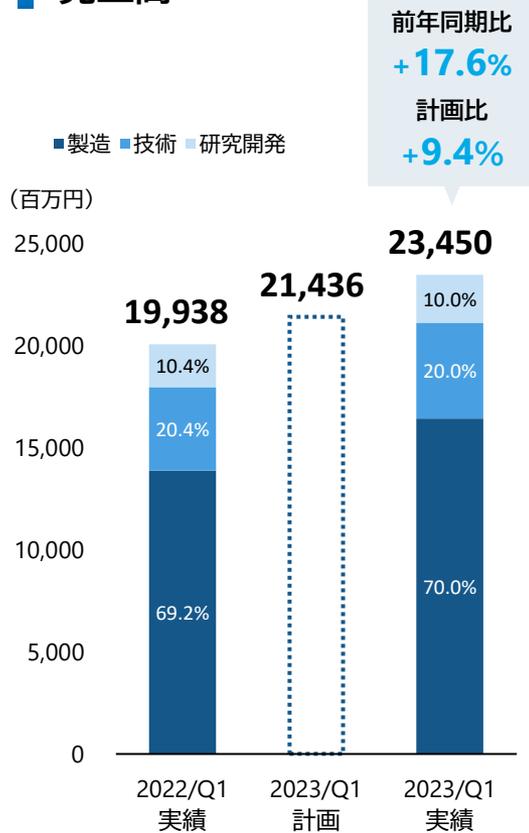
セグメント利益

- 人材教育ビジネス
- 不動産ビジネス
- 情報通信ビジネス
- 農業公園ビジネス

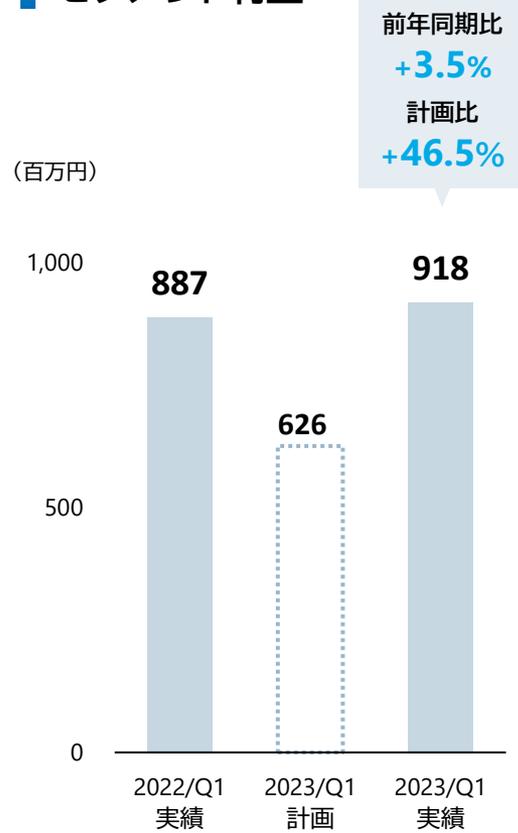


- スマートフォンを中心とする電子部品関連等のオーダーが減少傾向にある中、複数業種をカバーする強みを生かし様々な業種への対応を進めることで安定的に伸長
- 下期以降でのオーダー対応に向けた人員確保や人材育成に投資
- 過去最多の新卒社員を4月に迎え入れるにあたり、研修体制・配属先体制の準備

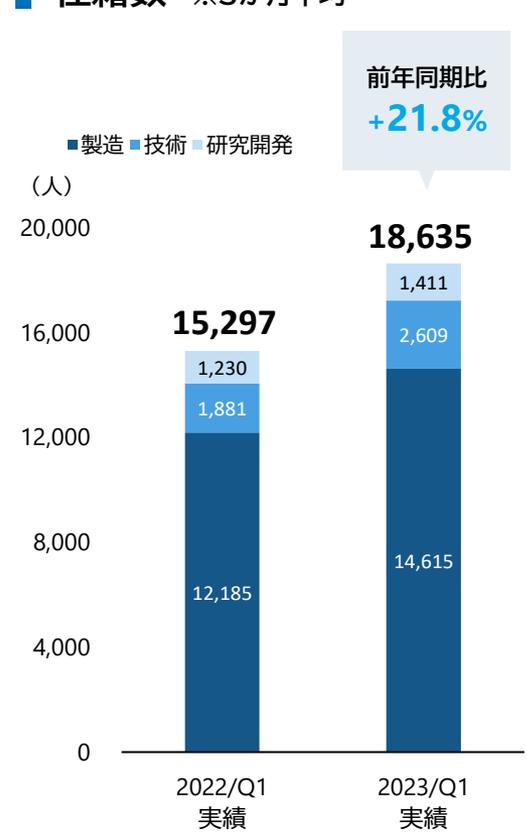
売上高



セグメント利益

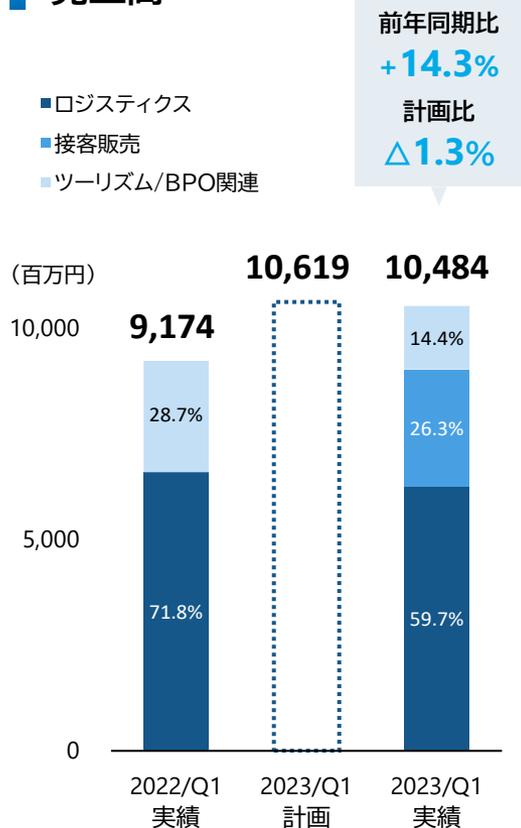


在籍数 ※3か月平均

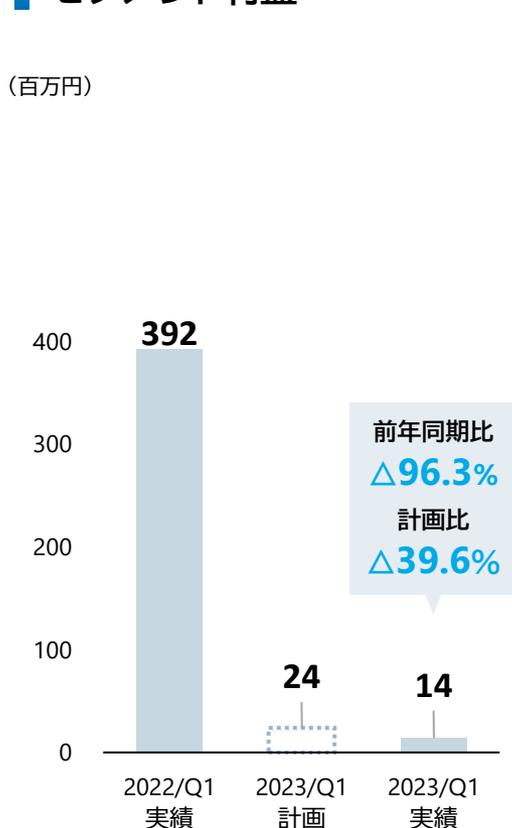


- コロナ禍の沈静化を捉え接客販売分野を伸長 / ロジスティクス分野での新拠点開設準備
- ロジスティクス分野での請負体制・コンソーシアム体制で培った人材管理・派遣会社の発注管理ノウハウを活かし、新たに派遣発注管理代行等のビジネスに繋げるなど積極的な投資
- 先行投資に加え、前年上期にあった特需案件の終了による反動減により利益面は減少

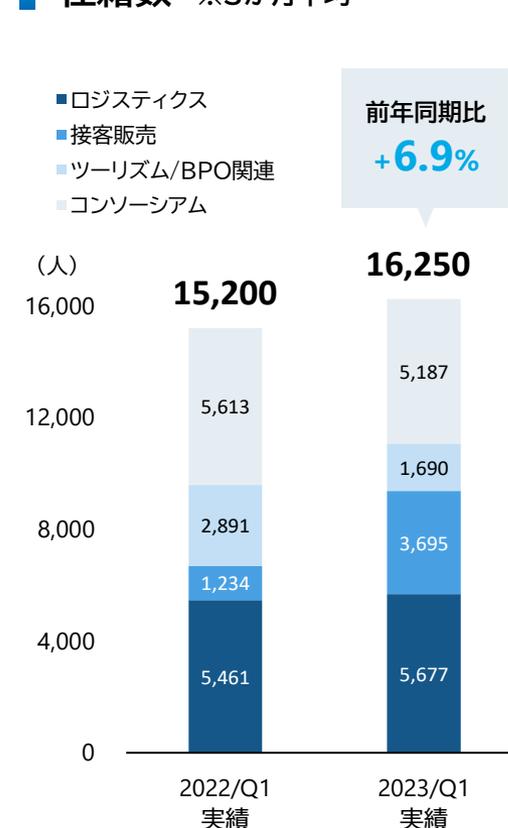
売上高



セグメント利益

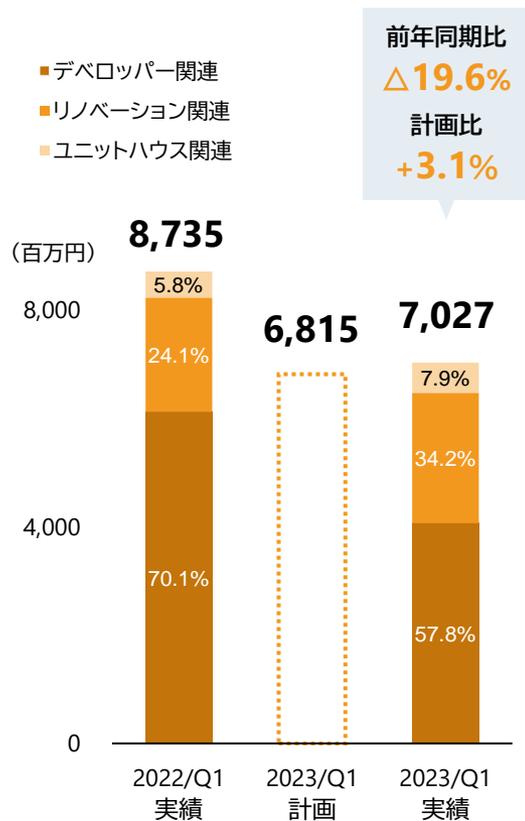


在籍数 ※3か月平均

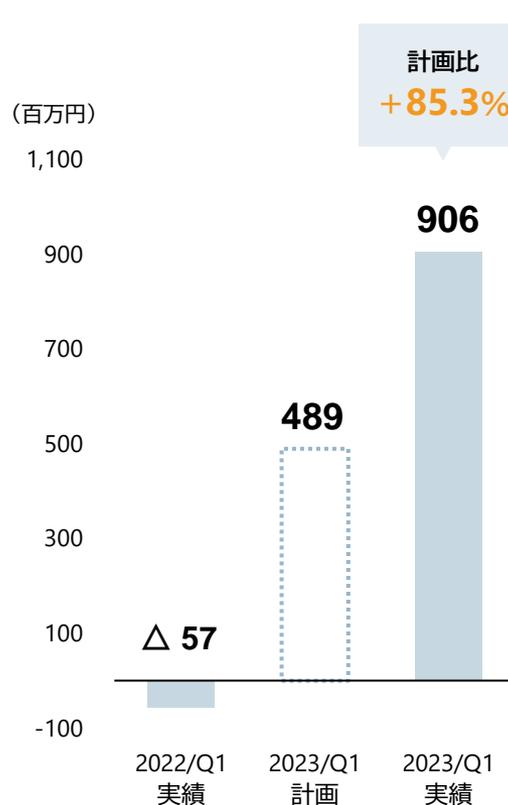


- 未だ不動産価格の高止まりが続き、慎重な事業展開を継続する中、最適な売却タイミングを捉え事業用地等の販売・引渡しを行ったことで、特に利益面において計画以上に推移
- 本年度は、分譲マンションをはじめ多くの物件の引渡しが下期に集中する計画の中、対象物件の販売が概ね計画通り順調に進捗

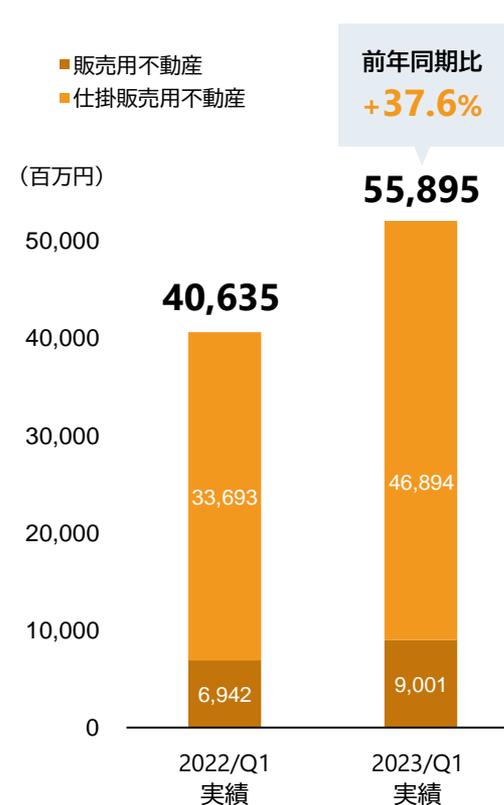
売上高



セグメント利益



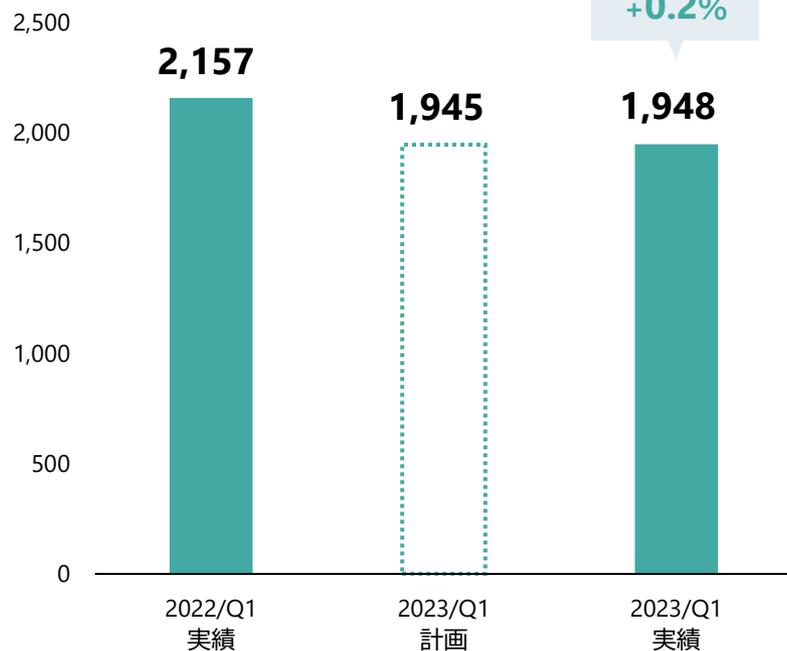
販売用不動産



- 携帯電話料金の値下げによる1ユーザーあたりの利用単価の減少や各通信事業者の手数料条件改定等で手数料収入が減少
- 業界の再編が進む中、残存者メリット享受に向け、地域に根差した優良店舗網の構築
- 電力や通信費等のコスト削減・法人向けソリューション事業等のポートフォリオ強化で安定化へ

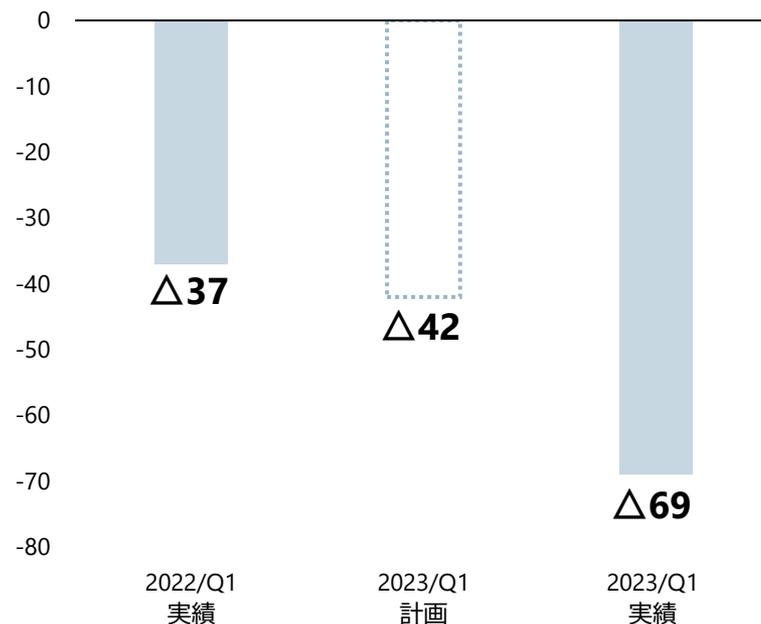
売上高

(百万円)



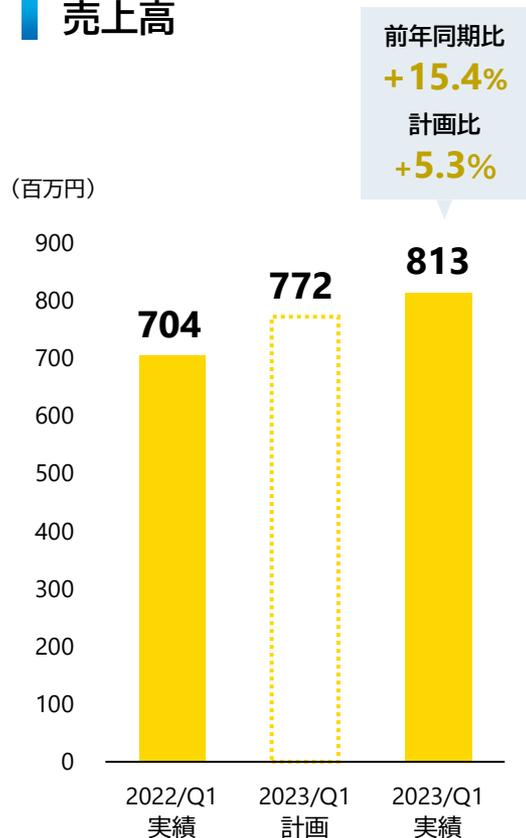
セグメント利益

(百万円)

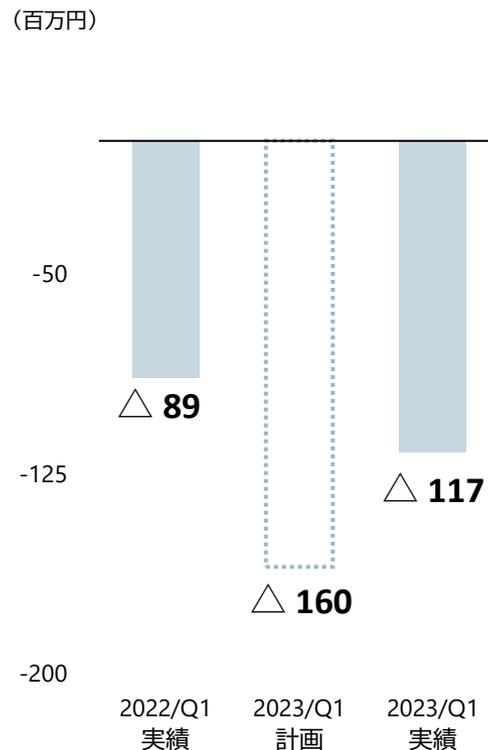


- 電気料金の高騰や3月の天候不良の影響等はあったものの、適切な誘因施策により入園者数が前年同期を超え計画損失を圧縮 / 4月以降の最繁忙期に向け各施設の整備や新たな遊具へ投資
- 「こもれび森のイバライド」では、脱炭素と電気料金削減を目的に、太陽光発電設備・蓄電池設備を新たに導入するなど、広大な屋外施設を持つ強みを活かし環境に配慮した取り組みを推進

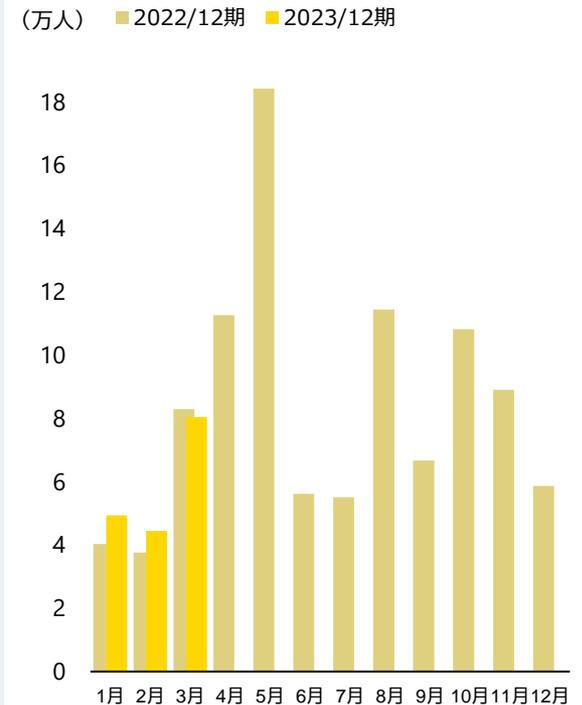
売上高



セグメント利益



入園者数 ※直営4施設合計



- 主に販売用不動産が増加し、流動資産が3,561百万円増の118,818百万円
- 同様に販売用不動産の増加により有利子負債が増加し、負債は4,056百万円増の90,451百万円

2022年12月期末

総資産 **123,591**百万円



2023年12月期 Q1末

総資産 **127,024**百万円
(+3,433百万円)



※ 販売用不動産は販売用不動産 + 仕掛販売用不動産合計額

II



2023年12月期
業績見通し

- P.15 2023年12月期通期業績見通し
- P.16 セグメント別通期業績見通し
- P.17 株主還元

2023年12月期通期業績見通し

- 世界経済の減速に伴い事業環境が厳しくなることも想定し慎重な計画策定
- 主力の人材教育ビジネスで着実な成長を図ることに加え、不動産ビジネスでの販売も順調に進んでいることから、過去最高の業績を更新する見通し
- 人材教育・不動産ともに下期の比重が高い計画

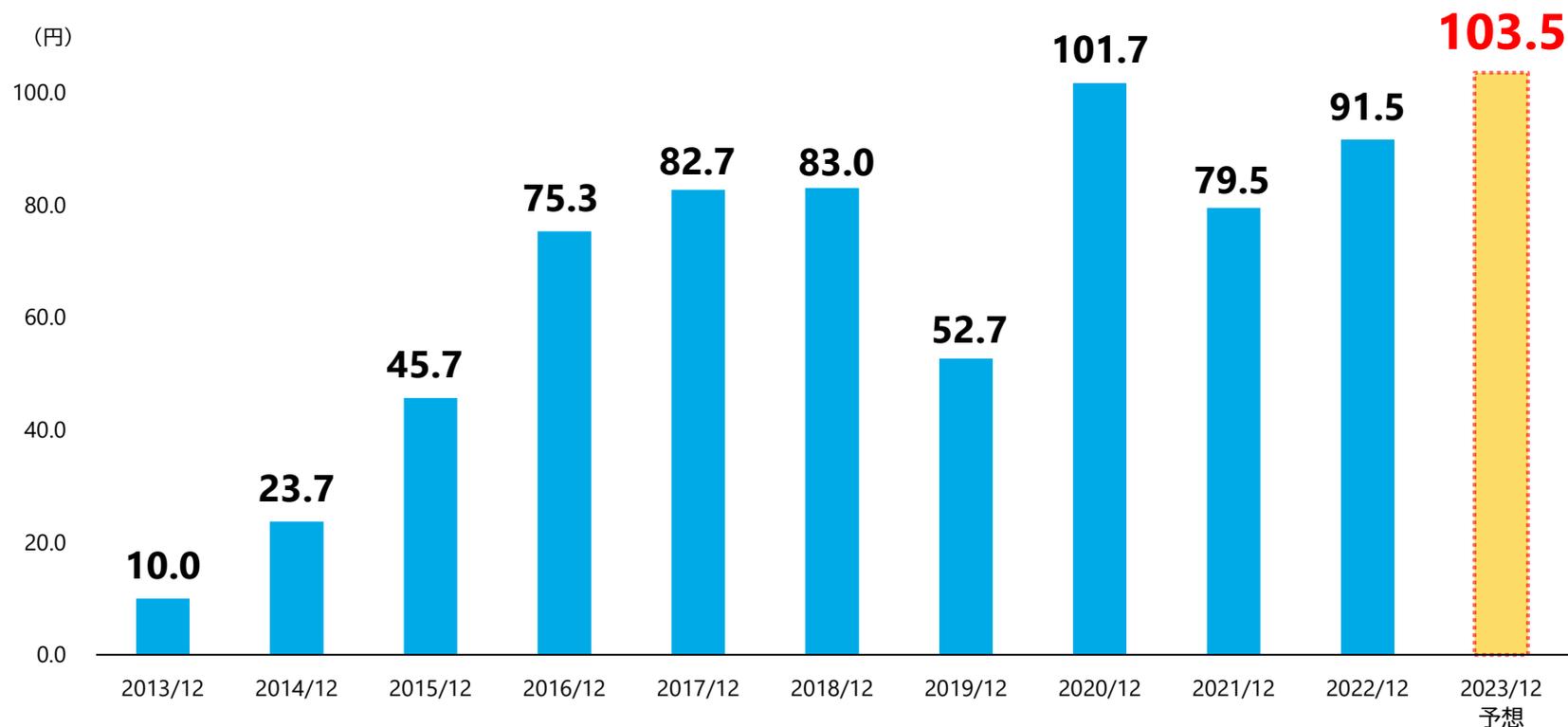
(百万円、%)	2022/12 実績	2023/12 見通し	前期比	
			増減額	増減率
売上高	183,640	201,354	17,714	9.6%
営業利益	8,929	9,916	987	11.1%
経常利益	8,933	9,453	520	5.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,341	6,045	703	13.2%
一株当たり利益(円)	305.50	344.84	39.34	12.9%
一株当たり配当金(円)	91.50	103.50	12.00	13.1%

セグメント別通期業績見通し

- 人材教育は、特に世界経済の減速を警戒した計画を策定の上、DX化による販管費削減等を進めつつ、一方で足下での大口オーダー対応と更なる拡大に向けた採用投資を積極的に進める
- 不動産は、慎重なスタンスは継続しつつも、下期引渡し予定のデベロップメント案件の販売が順調に進んでおり、増収増益を見込む

	(百万円)	2022/12 通期		2023/12 通期		前期比	
		実績	(利益率)	計画	(利益率)	増減額	増減率
人材教育	売上高	132,880		144,104		11,223	8.4%
	セグメント利益	5,179	(3.9%)	5,409	(3.8%)	230	4.4%
プロダクツHR	売上高	88,598		94,732		6,133	6.9%
	セグメント利益	4,054	(4.6%)	4,265	(4.5%)	211	5.2%
サービスHR	売上高	44,282		49,371		5,089	11.5%
	セグメント利益	1,125	(2.5%)	1,144	(2.3%)	19	1.7%
不動産	売上高	38,044		44,511		6,466	17.0%
	セグメント利益	3,181	(8.4%)	3,728	(8.4%)	547	17.2%
情報通信	売上高	8,399		8,074		△325	△3.9%
	セグメント利益	125	(1.5%)	214	(2.7%)	88	70.7%
農業公園	売上高	4,314		4,664		349	8.1%
	セグメント利益	158	(3.7%)	208	(4.5%)	49	31.4%
合計	売上高	183,640		201,354		17,714	9.6%
	消去又は全社	284		354		70	24.8%
	営業利益	8,929	(4.9%)	9,916	(4.9%)	987	11.1%

- 将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針とし、配当性向30%を目安として安定的かつ継続的な配当成長を目指す
- 2023年度は過去最高となる103.5円を予想



Ⅲ

Appendix
会社案内

- P.19** 当社グループの存在意義 purpose
- P.20** 各セグメントに繋がるパーパス
- P.21** サステナビリティ
- P.22** 事業ポートフォリオ
- P.23** 主な沿革
- P.24** 主なグループ会社
- P.25** 人材教育セグメントのビジネス領域
- P.26** 不動産セグメントのビジネス領域
- P.27** 情報通信セグメントのビジネス領域
- P.28** 農業公園施設一覧
- P.29** 業績推移
- P.30** 中期経営計画について
- P.31** 参考:2021-2022業績 四半期推移
- P.32** 本資料に関するお問い合わせ

世界中にあらゆる人が生きるカタチを 創造することで 人々の幸せと社会の 持続的発展を実現する

世界中の人々がより生き生きと活躍し
生活できればこの世界はもっと幸せにあふれ、
発展し、よりよい世界になっていく

私たちの使命はそんな生きやすく
活力あふれた社会を
創っていくことです



「働く」カタチ

人材教育

あらゆる人々に適材適所の「仕事」を探し生き活きと働く喜びを感じてもらうとともに教育を通して人がもつ潜在能力を引き出し人の可能性を開花させることで産業の発展に貢献する



「まちづくり」のカタチ

不動産

人が生活する上での基本となる快適な「街」をデザインすることで生き活きと生きられる環境を提供し自然環境・地球資源を大切にしまちづくりで社会に貢献する



「便利と安心安全」のカタチ

情報通信

新たに登場する「IT」インフラを世に普及し人々に便利さを広めることで安心安全な生活を送れる環境を創り社会の豊かさに貢献する



「未来」のカタチ

農業公園

自然環境・地球資源を大切にするとともに未来を担う子供たちの「成長」に必要な育成環境を提供することで社会の持続的発展を下支えする



不動産	農業公園	環境に配慮した暮らしやすい住設備を整え、人々が安心して生活できるまちづくりを進める	11 住み続けられるまちづくりを	環境
不動産	農業公園	自然を守り、地球資源を大切に、子供たちが健やかに成長できる環境を保つ	15 陸の豊かさも平らう	

人材教育	あらゆる人に適材適所な仕事を提供し、安定した生活基盤の構築を進めることで貧困をなくす		1 貧困をなくそう	社会
人材教育	人材育成・質の高い教育を行うことで、あらゆる人の潜在能力を開花させる		4 質の高い教育をみんなに	
人材教育	ジェンダーに拘わらず、あらゆる人が活躍できる働ける場所の提供を進める		5 ジェンダー平等を実現しよう	
人材教育	あらゆる人に適材適所な仕事を提供し、働く喜びを感じられる環境を創り、潜在能力を引き出すことで経済成長に繋げる		8 働きがいも経済成長も	
人材教育	情報通信	ものづくり産業を下支えするとともに、新たなインフラの普及により技術革新の基盤を創る	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	
人材教育	情報通信	不動産	多種多様な業界との連携や、コンソーシアムモデル等を駆使し社会の持続的成長に繋げる	

ガバナンスの強化	公正・透明・迅速なグループ全体のガバナンス強化・推進 コンプライアンスの徹底／リスクマネジメントの強化	ガバナンス
----------	--	-------

Create a Sustainable World.

バランスの取れた事業ポートフォリオにより高い成長を実現し持続的な世界を創造する

人材教育ビジネス



プロダクツHR事業

サービスHR事業



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

人が生きるカタチ



変化への対応力を重視した
ビジネスモデル構築

業種分散

地域分散

フロー
ビジネス

ストック
ビジネス

不動産ビジネス



不動産事業

情報通信ビジネス



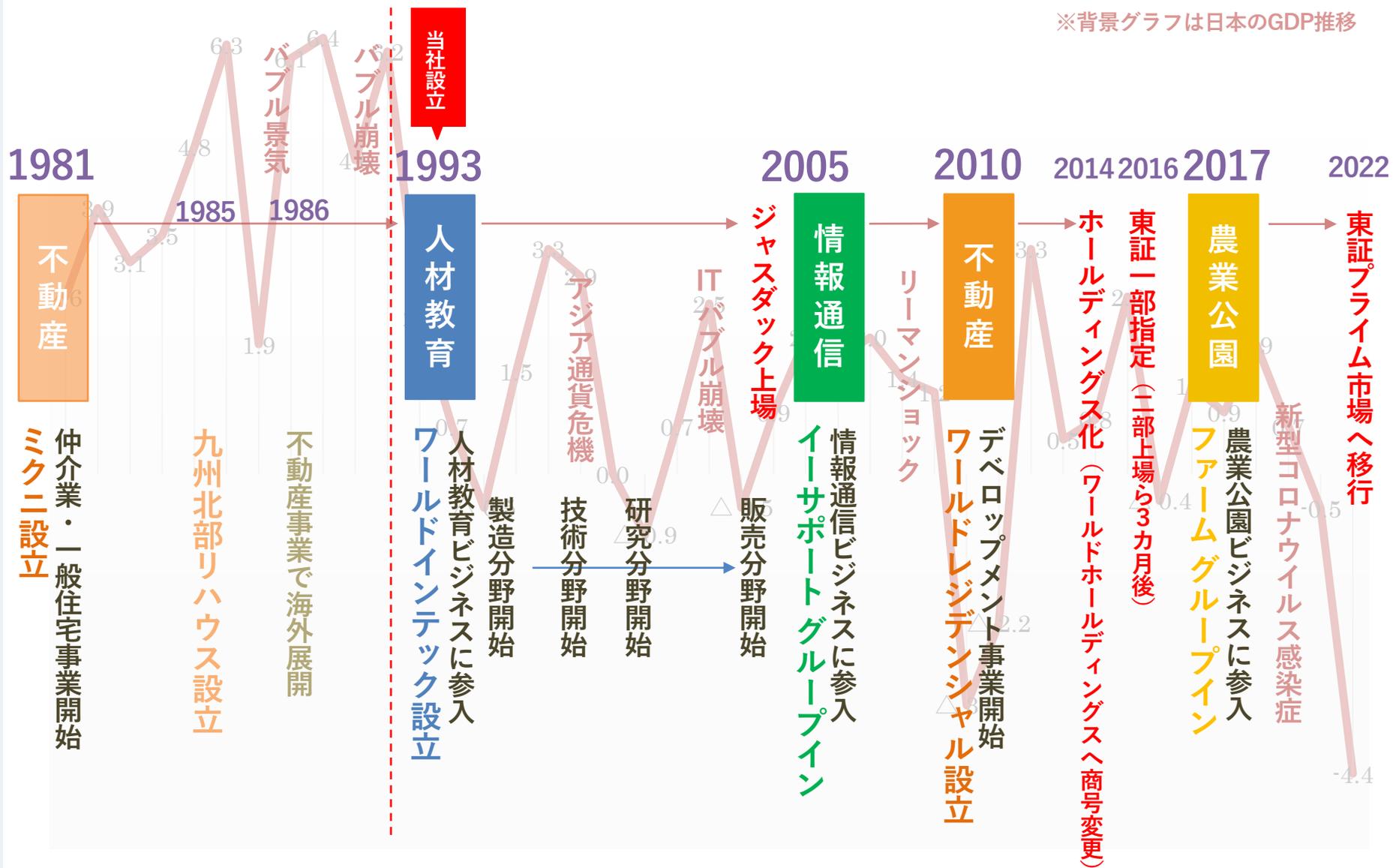
情報通信事業

農業公園ビジネス



農業公園事業

※背景グラフは日本のGDP推移



ワールドホールディングス

人材教育ビジネス

プロダクツHR事業

ワールドインテック
人材サービス
(製造・技術・研究開発)

ワールドコンストラクション
人材サービス(建設技術)

TOHO WORLD
人材サービス(素材関連)

台湾英特科
人材サービス【台湾】

EngmaIntec
人材サービス【中国】

WORLD INTEC AMERICA
人材サービス【アメリカ】

ワールドグローバルサポート
技能実習生導入支援

DOT ワールド
臨床試験(CRO)

NIKKEN
カメラ・デジタル機器修理

九州地理情報株式会社
地理情報システム開発

ワールドシステムサービス
ソフトウェア受託開発

CreationViewCo.,Ltd.
ソフトウェア受託開発

Advan
株式会社アドバン
PCスクール・Web制作

ワールドインテック
人材サービス(製造・プラント)

サービスHR事業

ワールドスタッフィング
人材サービス
(物流・軽作業・コールセンター)

JW ソリューション
人材サービス(ツーリズム)

ディンプル
人材サービス(接客販売)

Wakrak
短期バイトアプリ ワクラクの開発・運営(非連結)

不動産ビジネス

ワールドレジデンシャル
デベロップメント(関東)

ワールドアイシティ
デベロップメント(東北)

ワールドレジデンシャル関西
デベロップメント(関西)

ニチモリアルエステート
不動産コンサルティング

コンパックス
マンション・ビル管理

WORLD DEVELOPMENT INDONESIA
デベロップメント【インドネシア】(非連結)

オオマチワールド
ユニットハウス製造

ワールドシェアセリング
ユニットハウス販売(非連結)

ココベリ
不動産人材サービス(非連結)

金融関連

ワールドアセットマネジメント
不動産ファンド運営(金商法)(非連結)

ワールドキャピタルソリューション
不動産ファンド運営(不特法)

みらい債権回収
債権回収(非連結)

MIKUNI
総合不動産

リノバミクニ
リノベーション

エムズワールド
リノベーション(北海道)

情報通信ビジネス

イーサポート
コールセンター・ショップ運営

ネットワークソリューション
モバイルショップ運営(Softbank)

ワールドスタイル
モバイルショップ運営(au)

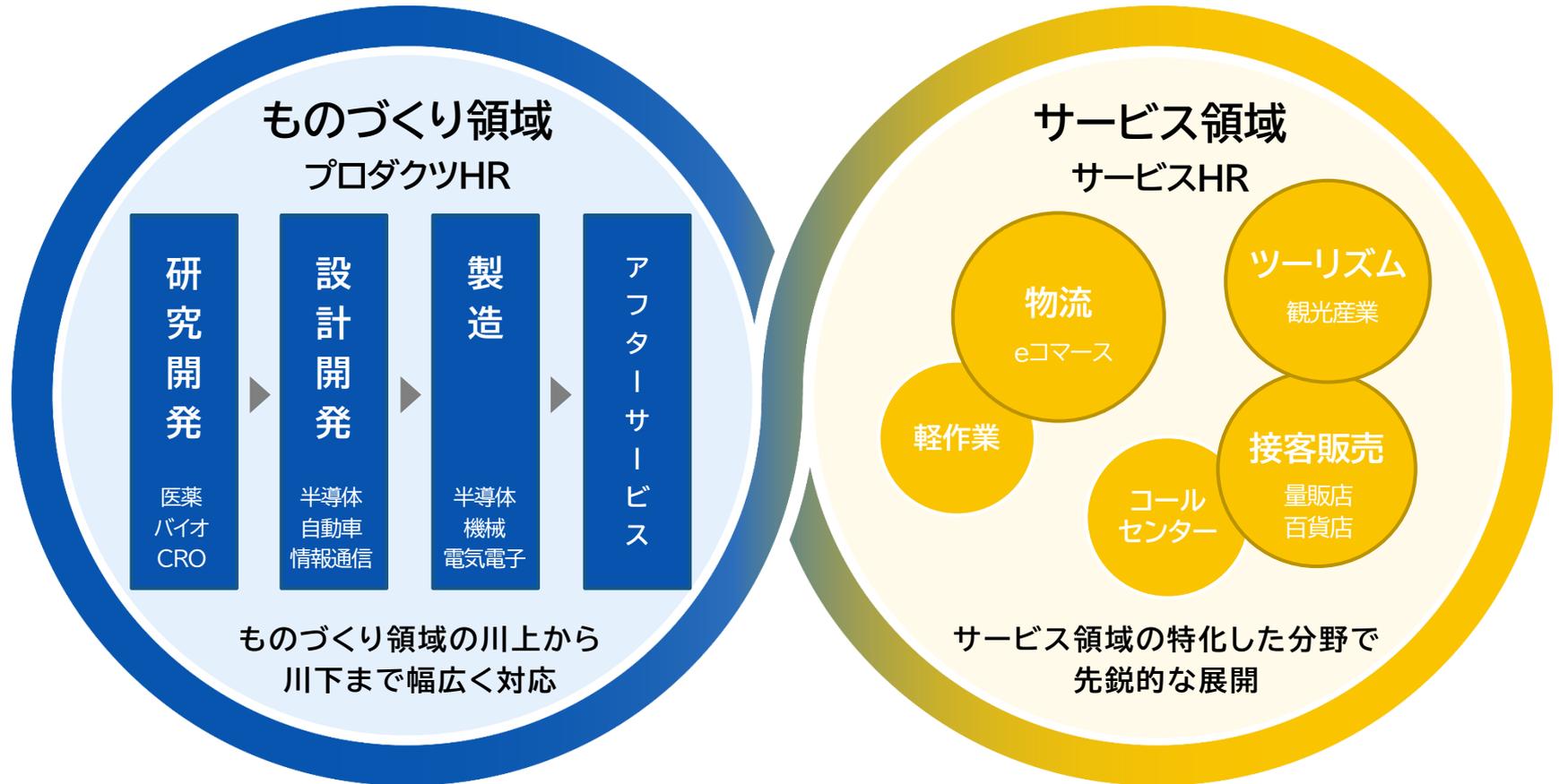
BEST IT BUSINESS
法人ソリューション

農業公園ビジネス

ワールドインテック
農業公園の管理運営

株式会社 クラウデイト
農業公園の管理運営

幅広い領域をシームレスにカバーした業務請負・人材派遣



約 **34,800** 名の稼働人数 ※ 2023年3月現在

あらゆる外部環境変化へ対応可能な体制を構築

現物不動産

デベロップメント

マンション・戸建
事業用地開発

東北圏・首都圏・近畿圏・九州圏で
主要都市に特化し事業展開

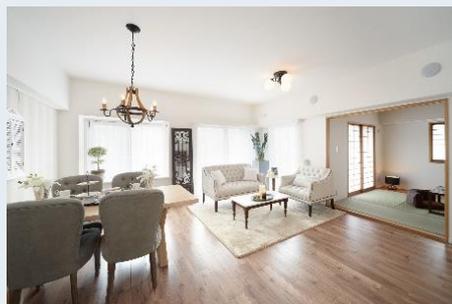


レジデンシャル青葉広瀬川《宮城県仙台市》

不動産再生

リノベーション
コンバージョン

全国でリノベーション等の
不動産再生関連事業を展開



リノベーション例

不動産信託受益権

不動産金融

アセット
マネジメント

不動産ファンド運営



BIZIA 麴町ビル



モバイルショップ

九州地域最大級の店舗網

携帯電話ショップを、福岡県、佐賀県、大分県、長崎県、沖縄県にて展開

- Softbank ショップ
- au ショップ

33店舗

2022年12月現在



法人ソリューション

企業向けに、各種商材の販売を通して、電力、通信費等のコスト削減提案を実施

トータルコスト削減ソリューション



コールセンター

個人・法人向けに様々な商材を販売



全国14か所で自然あふれる農業公園等を展開

直営施設4か所と指定管理・業務受託等 計14か所の運営

地域に密着し、地域経済・雇用にも貢献



自家製のソーセージ、菓子、ビールなどの製造・販売も行う

神崎農村公園
ヨーデルの森

新見千屋温泉いぐさの里

響灘緑地
グリーンパーク

北九州市立
総合農事センター

美濃加茂サービスエリア

滋賀農業公園
ブルームの丘 **直営**

安満遺跡公園

こもれび
森のイバライド **直営**

千葉市動物公園内
ふれあい動物の里

長井海の手公園
ソレイユの丘

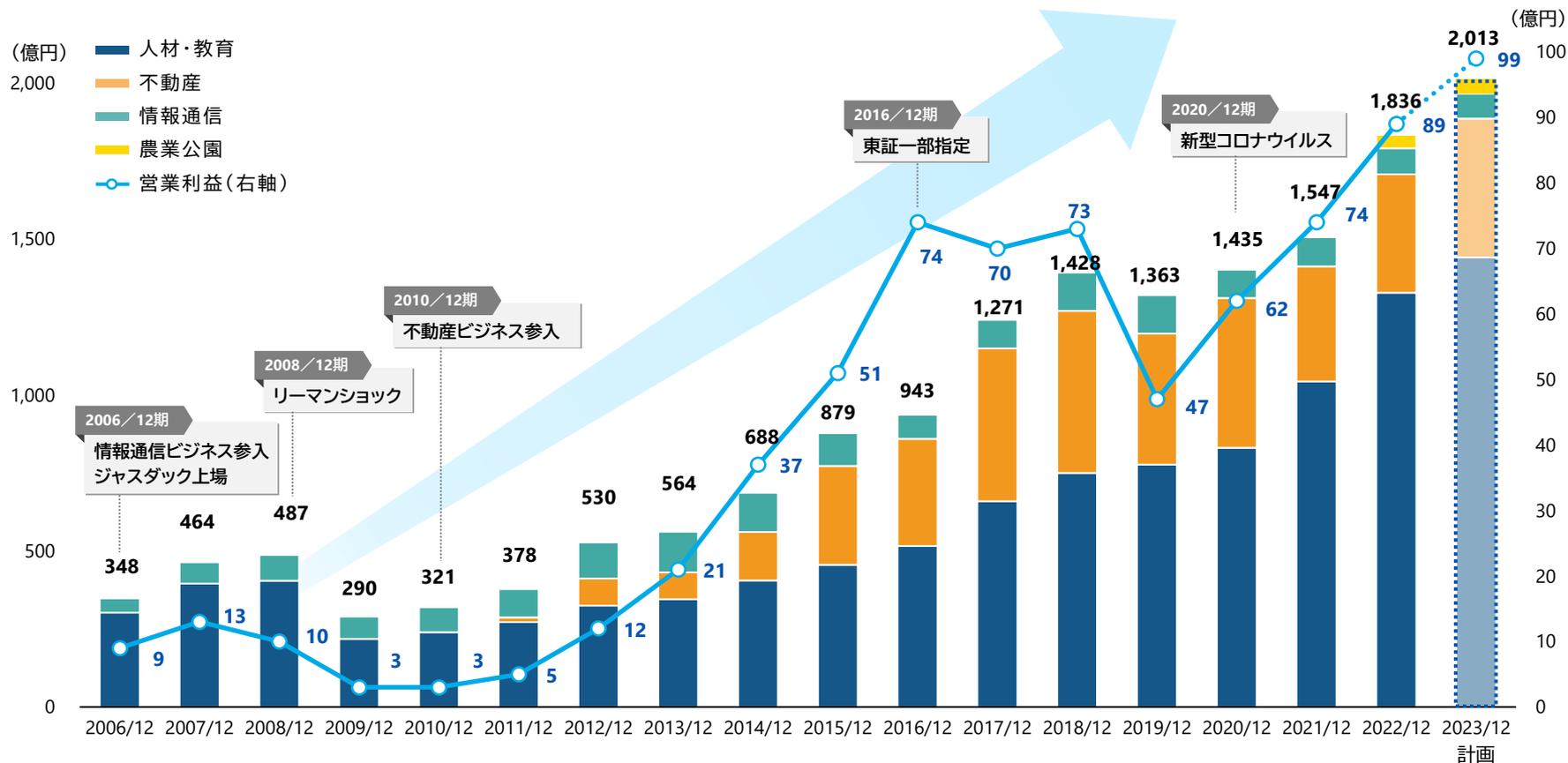
堺・緑のミュージアム
ハーベストの丘 **直営**

和歌山城公園動物園

大芦高原国際交流の村

おかやま
フォレストパークドイツの森 **直営**





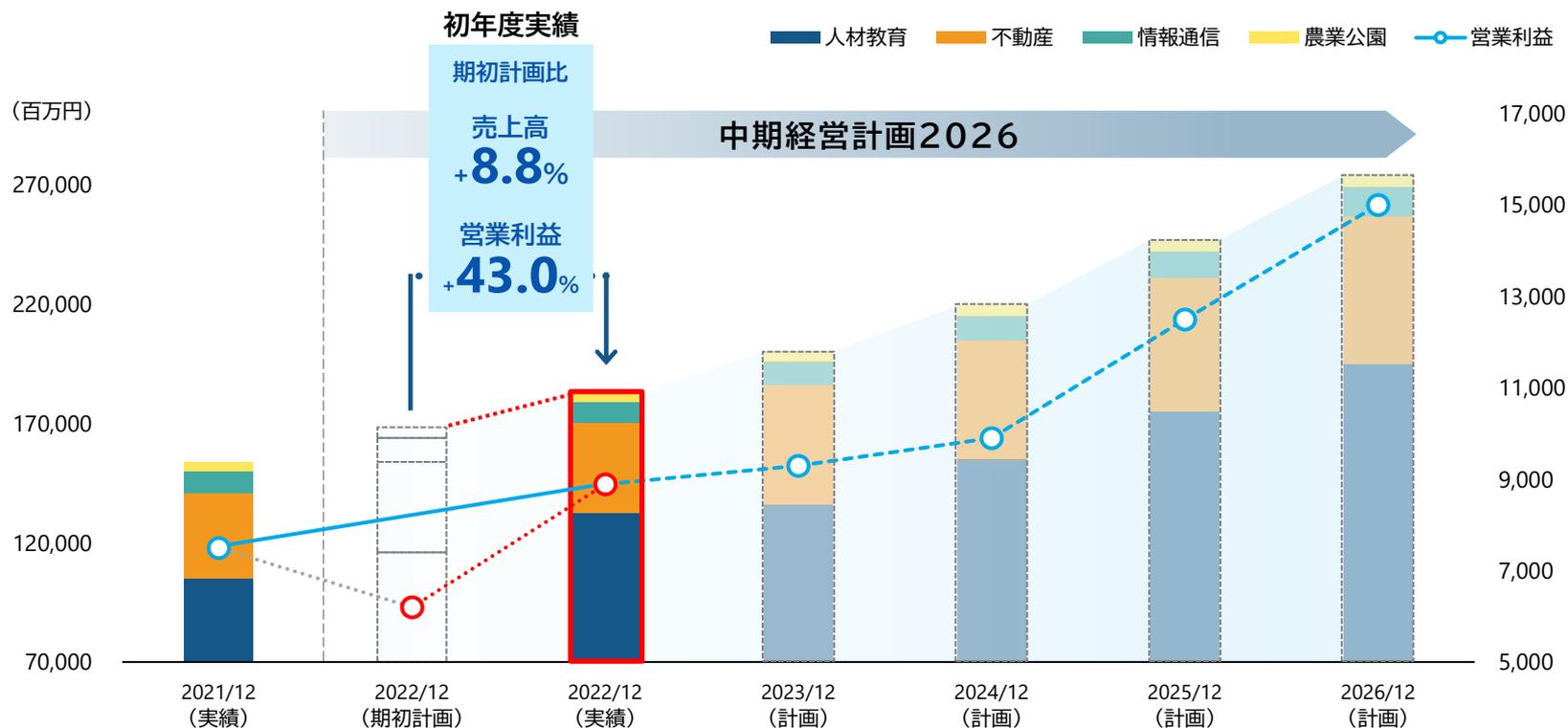
注) 2021/12実績までは旧セグメント区分で、2022/12計画は新セグメント区分で表示

昨年度計画1年目として順調なスタート

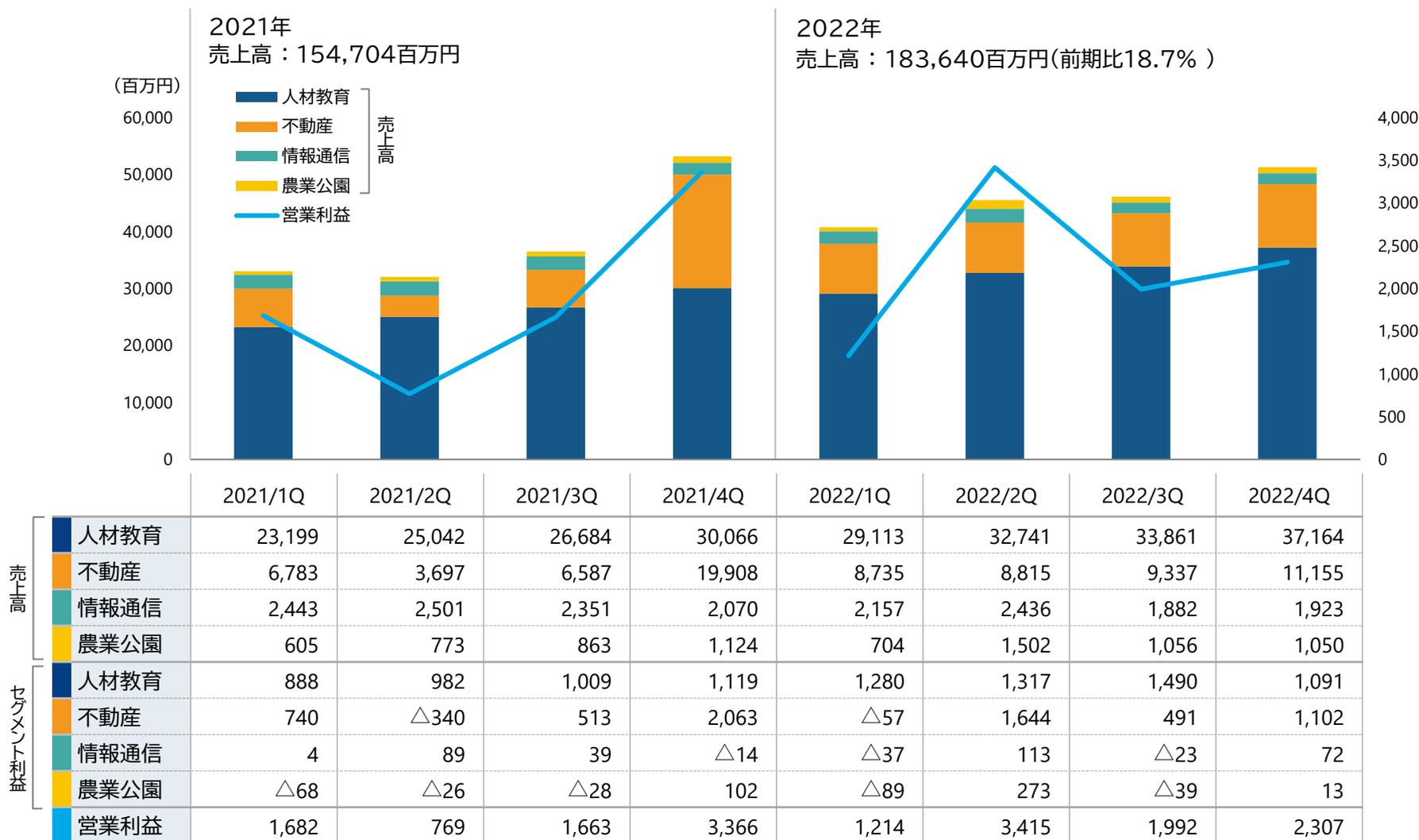
- 複数事業によるポートフォリオが奏功
- 人材教育が全体を牽引

2026年度連結数値目標

売上高	営業利益	配当性向
2,750億円	150億円	30%



売上高・営業利益の推移



人が生きるカタチ



本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。

また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更される事があります。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おきください。

株式会社ワールドホールディングス
広報IR室 室長 西原 範朗

☎ TEL 03-3433-6005
✉ E-MAIL irinfo@world-hd.co.jp
🌐 URL <https://www.world-hd.co.jp/>